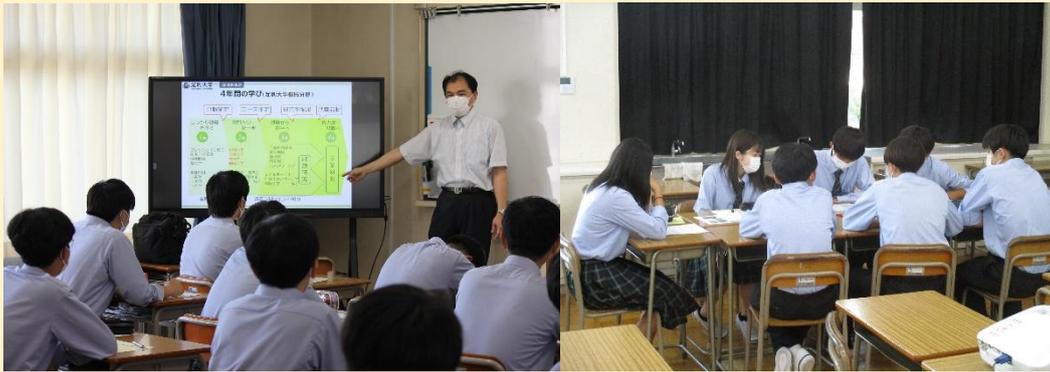


# 令和4年度 出前授業

9月14日(水)1、2年生を対象に、出前授業が実施されました。今年度は15分野の講座を開き、13大学15名の先生に授業を行っていただきました。

大学と同じ90分の講義でしたが、生徒がそれぞれ興味のある分野に分かれ、熱心に授業に参加する姿が見られました。





今日の出前授業を聞き、改めて教師のやりがいなどの良さを知ることができました。教師になるために必要な資格や、試験内容などを教えてもらい、より一層教師になるために勉強などを頑張ろうと思いました。教師は生徒との関わり以外にも、公務員なので年収が安定していたり、離職率の低さなどを知ることができ、良い職業でやりがいがあると思いました。

教師になるために大学に進学し、勉強を頑張り、立派な教師になりたいと思いました。

(教育学 1年男子)

理学療法士と作業療法士の違いについて詳しく分かりやすく理解することができた。理学療法士が行っている仕事内容を詳しく知ることができた。思っていた以上に色々な場所で活躍できることを聞いて、ますます興味が湧いた。作業療法士の仕事も、社会に不安がある人を身近で支えられるということを知って、すごく頼もしいと思った。自宅でリハビリをするときは周りを見える人ではないと、患者にもっとケガさせてしまうと思った。患者さん一人一人に合ったリハビリを考えたり、患者さんの作ったものを飾ったり、気持ちを考えて行動することが大切。療法士が4種類もあるとは思わなかったので、たくさん仕事があって悩んだ。患者さんの悩みで、自分なりに考えてリハビリを考えていたので、和田さんはすごいと思った。

改めて理学療法士になりたいと思いました。

(理学療法・作業療法 2年女子)